

社会資本総合整備計画

ゆあさちょう
湯浅町

く
暮らし

まも
を守る

あまみずたいさく
雨水対策

すいしん
の推進

ぼうさい
（防災・安全）

あんぜん
（重点計画）

じゅうてんけいかく
（重点計画）

わかやまけんゆあさちょう
和歌山県湯浅町

平成30年12月
（令和5年1月変更）

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月13日

計画の名称	湯浅町における暮らしを守る雨水対策の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	湯浅町												
計画の目標	管渠の整備やポンプ施設の改築、雨水出水区域図等の作成を行うことにより、浸水被害の軽減を図り、町民の暮らしを守る防災環境の形成を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,450	A	3,450	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	計画期間内における都市浸水対策達成率を56%（H31）から75%（H35）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	56%	68%	75%
	浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	湯浅町	直接	-	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場	栖原P場 排水能力 3.95m 3/s x 2台	湯浅町						2,800	2.11	策定済	
	A07-002	下水道	一般	湯浅町	直接	-	管渠(雨水)	新設	雨水管渠	雨水管 3200 x 1500 ~ 2400 x 2400 L = 300m U2600 x 2400 L = 30m	湯浅町						633	2.11	-	
	A07-003	下水道	一般	湯浅町	直接	-	-	-	雨水出水浸水想定区域図等作成	雨水出水浸水想定区域図等作成	湯浅町						17	-	-	
											小計							3,450		
											合計							3,450		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	257	0	1		
計画別流用増△減額 (b)	3	0	0		
交付額 (c=a+b)	260	0	1		
前年度からの繰越額 (d)	75	203	0		
支払済額 (e)	132	203	1		
翌年度繰越額 (f)	203	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i=(g+h)/(c+d))%	0.00	0.00	0.00		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

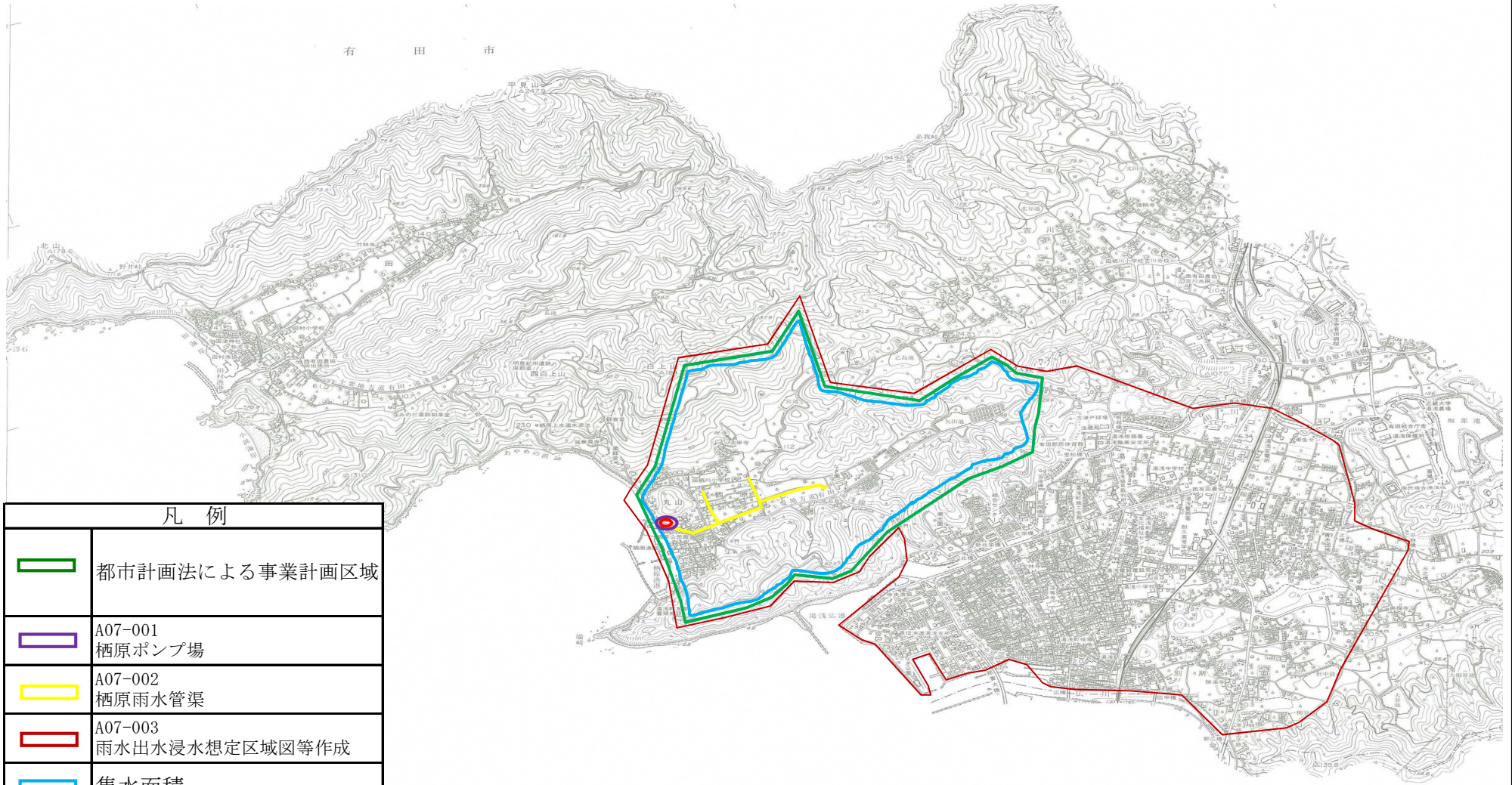
事前評価チェックシート






計画の名称： 湯浅町における暮らしを守る雨水対策の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保させている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 地域の浸水状況や土地利用の状況等を踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 指標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施に関し、住民に対する説明が行われている。	○

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 湯浅町における暮らしを守る雨水対策の推進（防災・安全）（重点計画）	
計画の期間	平成31年度～令和5年度（5年間）	交付対象 湯浅町



凡 例	
	都市計画法による事業計画区域
	A07-001 栖原ポンプ場
	A07-002 栖原雨水管渠
	A07-003 雨水出水浸水想定区域図等作成
	集水面積